

輝  
く人

三次で輝く人  
を 소개



「ターン」で農業の道へ  
令和5年JAアグリ三次 新規就農者研修スタート

中山英治さん(45歳)

JAひろしまの出資型農業法人(株)

JAアグリ三次では令和5年度の農業研修生を新たに1人受け入れ、研修生をスタートしました。4月より研修生となった中山英治さん(45)は、県内でも有数のアスパラガス産地である三次で新規就農を目指しています。元々東京都機械部品メーカーに勤務していましたが、昨年の8月に親戚が住むゆかりの地でもあった三次市を3年ぶりに家族で訪れ、アスパラガスを味わったことが転機となりました。「農家という夢にチャレンジしたかった」。最初家族に転職したいと打ち明けたのですが、奥さんは不安定な収入面に心配し未知な分野に戸惑っていたといいます。しかし、徐々に三次の豊かな自然の中で農業をしたいという中山さんの熱意に打たれ、家族で三次市に移住することを決めました。

今春、アスパラガスが栽培されているハウス内で黙々と収穫する中山さん。「想像していた以上に収穫作業が身体的にも大変。でもそれ以上に



▲アスパラガスの収穫をする中山さん

土に触れ合い、採ったものを自分の目で選果したりと、どの作業も楽しく充実している」と一歩一歩夢に向け前進していきます。

現在は中山さんを含め3人の研修生がアスパラガスやぶどうなどの品目で三次市での新規就農に向け、同社で研修を進めています。令和5年度までで10人が研修を修了し、三次の地で就農しています。そのうち6人は神奈川県や茨城県等からの「ターン」で家族で三次市へ移住しました。同社では栽培技術の研修だけでなく経営や圃場準備など、2年の研修後直ぐに就農できるように、三次市と連携した独自の研修プログラムで就農支援も行なっています。

★ きらり女性部活動

光年部会総会

4月26日、三次市の農協会館で光年部会総会を開き、部員ら6人が参加しました。総会では令和5年度活動計画など、4案が承認されました。

総会後には、『家の光』記事活用の一環として、家の光2023年4月号に掲載された「肩たたき棒」づくりを行ない、部員同士の交流を深めました。



▲手芸講座で交流を深める部員

女性部総代会 新部長に石田佳都美さん

JA三次女性部は4月14日、三次市の農協会館で第32回女性部総代会を開催し、女性部総代や関係者ら約100人が出席しました。活動計画など4議案が承認され、役員改選では、新女性部長として石田佳都美さん(清河支部)が選ばれ、承認されました。

2023年度は、JA女性組織3カ年計画「JA女性 想いを一つに かなえよう」の実践2年目として、3つの重点実施事項(目標)達成に向け、食・農・地域の活性化と、仲間づくり、持続可能な農業の実現のために、女性農業者の育成支援やJA事業への積極的な運営参画する等の基本方針の他、同女性部の目標として次世代を担うフレッシュミズの育成強化や地域の男性と協働した女性部活動に取り組んでいきます。石田部長は「組織が大きくなってもこれまでの活動をしっかり引継ぎ、楽しく元気よく私たちらしい地域に根差した活動を展開していきたい」と抱負を述べました。



▲就任のあいさつをする石田新部長

営農情報

三次トピックス

地域の情報をお届け!

水稲

◎幼穂形成期～出穂期の管理

適正な水管理や病害虫防除を行ない、高品質米の生産に取り組みましょう!

1. 水管理

幼穂形成期～開花期は水が必要な時期です。特に、出穂期前後は最も水が必要な時期になります。水田を極端に干さないように管理しましょう。

《早生品種》

コシヒカリ・ひとめぼれなどの早生品種

《中生品種》

種では中干しの終了時期(6月下旬)となります。出穂の30日前には中干しを終了し、間断かんがい(湛水、落水の繰り返し)を行ないましょう。

あきるまん・中生新千本などの中生品種では、中干しの時期(7月上旬)となります。中干しを行なうことで、無効分けつを抑え、根の健全化を図ります。中干しの開始時期は有効茎数が8割確保(20本程度)できた頃になります。

2. 病害虫防除

7月中旬頃からは早生品種の穂ばらみ期の本田防除時期になります。出穂の7～10日前を目安に防除を行ない、良質

(図1) 病害虫防除時期

Table with columns for crop type (早生種/中生種), agent type (粉剤/液剤), and application period (7月中旬/8月上旬/8月中旬/8月下旬).

※穂ばらみ期: 出穂 10～7日前頃
出穂期: 圃場全体で 50%穂が出た時

地元先進農家に学ぶ! 昔ながらの稲づくり体験!

J Aひろしま三次西支店は4月24日、食農教育活動「ちやぐりんキッズクラブ」の一環で同支店管内の株式会社奥平農事業と連携し、地元の川地小学校3年生9人に水稲の種まき体験を行いました。手作業と機械での作業を比較することでより深く農業に関心をもてるよう工夫しています。参加した児童は「手作業での種まきと機械との違いが面白かった」と話しました。



▲稲の種まきを体験する児童ら

食農教育の架け橋に ちやぐりん無償贈呈

J Aひろしま三次地域本部は農業や食料の大切さを地域の子ども達に伝える取り組みとして、「食農教育雑誌「ちやぐりん」(家の光協会発行)を管内の小学校教育に無料贈呈しており、4月18日には三次市教育委員会を訪れ、贈呈報告を行ないました。

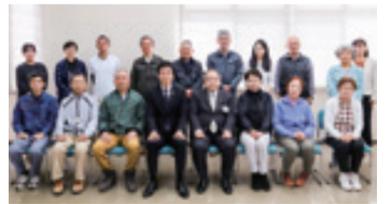


▲迫田教育長(右)へちやぐりんを贈呈する押谷部長(左)

2023年度は同JA管内の小学校3年生約374人に2022年12月号(11月配布分)から1年間、無償で配布しています。三次市教育委員会の迫田隆範教育長は「命や食料の大切さ、

農業を学ぶ教材としてだけでなく、三次の郷土に興味を持つきっかけになってほしい」と話しました。同JAの押谷昭信統括部部長は「次世代を担う子ども達が食や農の魅力に触れるきっかけづくりとして学校と連携しながら取り組みを進めていきたい」と話しました。

リピーター続出! J Aひろしま三次地域本部 農業塾開講



▲受講生のみなさん(広島県三次市で)

J Aひろしま三次地域本部の農業塾「あすなろう塾」は4月20日、J Aひろしま三次営農センターで、開講式を行いました。カリキュラムは野菜、花、加工品など産直用の栽培や販売の基本を学ぶ「短期基本コース(全5回)」と、産直などで収入アップを狙い、ハウス栽培や販売の専門知識を学ぶ「専門コース(全10回)」の2コースを開講。両コースで16人が受講します。塾

生の大前安史さん(61)は「農業の基礎から専門知識まで、幅広く学んでいきたい」と話しました。また今期の塾生の中には更なる技術向上を目指し、リピーターの受講生も。6期目の受講となる中村明男さん(71)は「知識が深まるだけでなく、塾生同士間で繋がりもできるのもあすなろう塾の魅力」と笑顔で話しました。開講式で、塾長のJ Aひろしま三次地域本部 岩本智建常務理事は「農業塾を通して、楽しく知識や技術を学んでいただきながら、塾生間との絆も深めていってほしい」と挨拶しました。

美味しく学ぶ、老人クラブ 連合会女性部と交流



▲料理を作る参加者ら

J Aひろしま三次地域本部は食の伝承を伝えるため、地域の活動にも積極的に参画しています。同本部は4月21日、三次市老人クラブ連合会女性部が今年初めて開催した料理講習会へ講師として参加し、同連合会の支部長ら20人と一緒に、地域の食材を使ったアスパラガス

としらすのガーリックソテーなど、7品を調理しました。レシピ7品のうち2品は、同JAの伝承料理レシピ集に掲載された「たけのご飯」や「たけのこの木の芽和え」となっており、同JA女性部員らで受け継がれてきた料理を実際に調理し、JA女性部ならではのレシピを学びました。参加した矢上建子さん(78)は「地産産の材料を使った料理で楽しく交流できた」と笑顔で話しました。同連合会女性部の坂居君枝部長は「食の伝承を通じてJAとの繋がりを深めるきっかけになった」と話しました。

◎7月播種のおすすめ品種について

1. キヤベツ

《品種》 おきなSP
《圃場》 露地

《播種》 7月中旬～7月下旬
セルトレイへ2粒/穴ずつ播種します。播種後は十分にかん水しましょう。

《定植》 畝幅150cm、条間60cm、株間40cmの2条植えて活着不良を防ぐため本葉2～4枚の頃に定植しましょう。

2. ごぼう

《品種》 サラダむすめ
《圃場》 露地

《播種》 7月上旬～7月中旬
畝幅100cm、条間30cm、株間10cmの2条植えて播種します。播種後は十分にかん水しましょう。

野菜

◎土づくり

土壌の通気性、保水性、排水性などの物理性改良を目的に完熟堆肥を施用します。定植1カ月前までを目安に、完熟堆肥を200kg/aとミネラルGを15kg/a施用し、耕うんしましょう。

◎基肥

定植2週間前を目安に、いぐね403改を10kg/a施用し、耕うんしましょう。

◎夏場の栽培ポイント

- 敷きわらや白マルチで地温の上昇を抑え、高温対策を万全にしましょう。
・病害虫の発生が多くなりますので病害虫防除を徹底しましょう。
・梅雨明け後など乾燥が続く場合は定期的にかん水し、高温対策を万全にしましょう。



**Information** お知らせ

お知らせ

**水稻空中防除散布が行なわれます。**

稲の病気、害虫の発生を予防するため、7月中旬から8月中旬にかけて、無人ヘリコプター、ドローンによる水稻空中防除が下記の地域で予定されています。

散布予定地域は、以下のとおりです。該当地域のみなさまには、ご理解とご協力をお願いします。

散布予定地域	
三 次	川地・川立・日下・山家・願万寺・青河・東河内・田幸・神杉・和田・東酒屋・畠敷町・川西地区
君 田	石原地区・東入君
布 野	奥の迫上・奥の迫下・柳田・東・二井殿地区
作 木	大山地区・上作木
三良坂	仁賀・田利・皆瀬・黒田・新開・岡田・市街地・沖江・迫田・灰塚・長田地区
三 和	下板木・敷名・福田地区・羽出庭・上壱
吉 舎	安田

●お問い合わせ先 JAひろしま 三次地域本部 営農販売課 TEL (0824) 66-3804

**ギフトセンター 三次店**



**早期予約の方に  
特典満載!**

【早期予約割引期間】

令和5年

6月15日(木)~7月10日(月)  
ご注文分迄

**特典1**

期間中のご予約に限り、商品代金の5%を割引いたします。(商品券及び、送料は除きます)

**特典2**

2万円以上ご成約の方に記念品をプレゼントいたします。



ご予約は、JAひろしまギフトセンター三次店または、各支店へお申し込みください!  
(ギフトセンター三次店 TEL 64-0550 FAX 64-0510)

各種ローン利用の  
みなさまへ

合併により「利息計算書」の発送を終了することとしておりましたが、システム不具合により、引き続き「利息計算書」が発送されておりました。現在は、発送停止手続きが完了しております。今後は、「農業資金」「事業資金」のみ発送しますので、ご了承いただきますよう、お願いいたします。

**農業情報番組のご案内**



(株)三次ケーブルビジョンコミュニティチャンネル

**農業情報番組ガイド**

放送時間

7:00~7:15・12:00~12:15・19:40~19:55

11ch

放送日	内 容	担当者
7月3日(月) ~7月9日(日)	秋まき野菜の 播種・育苗管理について	田畑
7月17日(月) ~7月23日(日)	アスパラガスの 栽培管理について	廣川 (亜)

※放送内容(予定)は変更になる場合もあります。

**JAグリーンみよし  
臨時休業のお知らせ**

6月30日(金) 棚卸のため  
臨時休業とさせていただきます。

**7月のお知らせカレンダー**

7月22日(土) ふれあい活動(訪問日)